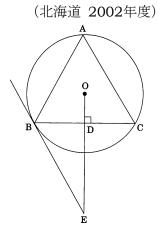
4-1. 平面図形 相似の証明 複合問題ほか 2002年度出題

【問1】

図のように、 Θ に内接する \triangle ABCがあります。 Θ の中心 Θ から辺BCに垂線をひき、 Θ BCとの交点を Θ とします。 Θ Dの延長と、 Θ Bにおける Θ Dの接線との交点を Θ とします。次の問いに答えなさい。

問1. ∠ACB=55° のとき∠AOBの大きさを求めなさい。

問2. $\triangle ABC$ を正三角形とします。OD=2 cmのとき, $\triangle OCD$ の面積を求めなさい。



問3. \triangle OCD \triangle BEDを証明しなさい。

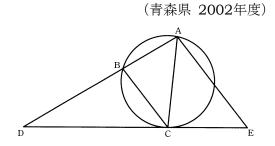
問1	度	
問2	cm ²	
	証明	
問3		

【問2】

図で、円周上に3点A、B、Cがあり、ABの延長とCにおける円の接線との交点をDとする。Aを通ってBCに平行な直線を引き、接線CDとの交点をEとする。次のア、イに答えなさい。

ア. △ABCと相似な三角形を見つけ、証明しなさい。

イ. AE=6 cm, BC=4 cmのとき, ACの長さを求めなさい。

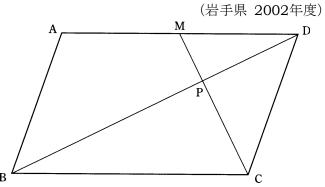


	相似な三角形…△ABC と <u>△</u>	
	証明	
ア		
イ	cm	

【問3】

図のように、平行四辺形ABCDがあり、辺ADの中点をM、対角線BDと線分CMの交点をPとします。このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) $\triangle PDM$ $\triangle PBC$ であることを証明しなさい。



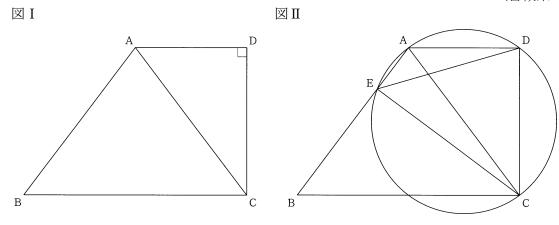
|2| △PDMの面積が3 cm²のとき,四角形ABCMの面積を求めなさい。

	証明	
(1)		
(1)		
(2)	cm ²	
(')		

【問4】

図 I のように、AD //BCの台形ABCDがあり、点Aと点Cを結びます。AB=AC=5 cm、AD=3 cm、 / ADC=90° とします。あとの1、2の問いに答えなさい。

(宮城県 2002年度)



1. 辺DCの長さを求めなさい。

- 2. 図 II は、図 I において \triangle DACの外接円をかき辺ABとの交点をEとして点Eと点C、点Eと点Dを結んだものです。 あとの(1)~(3)の問いに答えなさい。
 - (1) △DAC △EBCであることを証明しなさい。
 - (2) 線分EBの長さを求めなさい。

(3) △DECの面積を求めなさい。

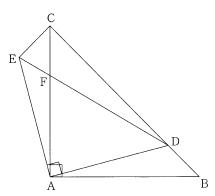
1		cm	
2	(1)	証明	
	(2)	cm	
	(3)	cm^2	

【問5】

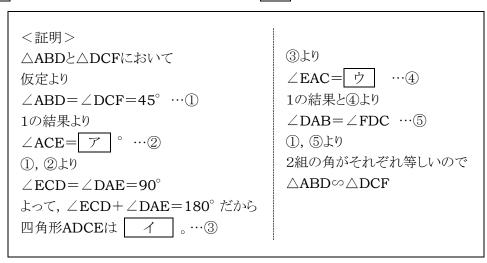
図の△ABCは、AB=AC=4 cmの直角二等辺三角形である。辺BC上に点Dをとり、図のようにAD=AEとなる直角二等辺三角形ADEをつくり、DEとACとの交点をFとする。あとの問いに答えなさい。

(山形県 2002年度)

1. △ABDと△ACEが合同であることを証明しなさい。



- 2. \triangle ABDと \triangle DCFが相似であることを,下のように証明した。
 - ア , ウ には, それぞれあてはまる数字や記号を, イ には, あてはまる言葉を書きなさい。



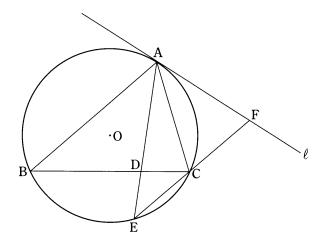
- 3. 点Dが辺BC上を動くと、 $\triangle ABD$ と $\triangle DCF$ が合同になるときがある。このときの $\triangle ADF$ について、次の[1]、[2]に答えなさい。
 - [1] DからACに垂線をひきACとの交点をHとするとき、DHの長さを求めなさい。
 - (2) △ADFの面積を求めなさい。

	証明					
1						
		ア	1		ウ	
2						
				Г		
	(1)		cm			
3						
	(2)		cm^2			

【問6】

図のように、円Oに内接する \triangle ABCとAにおける接線 ℓ がある。ただし、AC<BCとする。辺BC上にAD=BDとなるように点Dをとり、ADの延長と円Oとの交点をE、ECの延長と ℓ との交点をFとする。このとき、 \triangle ABCと \triangle AEFが相似であることを証明しなさい。

(福島県 2002年度)

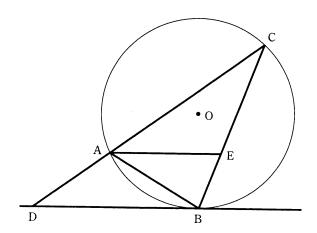


証明	

【問7】

図において、 \triangle ABCは円Oに内接し、辺BCは辺ABよりも長い。いま、点Bにおける円Oの接線と辺CAの延長との交点をDとする。また、辺BC上に点EをAE $/\!\!/$ DBとなるようにとる。このとき、 \triangle ABC $\circ\circ$ \triangle EBAであることを証明しなさい。

(茨城県 2002年度)

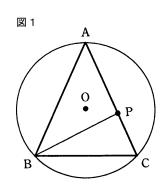


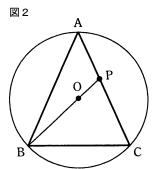
証明	

【問8】

図1で、 \triangle ABCは円Oに内接するAB=ACの二等辺三角形である。点Pは、 \triangle ABCの辺AC上にある点で、頂点A、Cのいずれにも一致しない。頂点Bと点Pを結ぶ。次の各間に答えよ。

(東京都 2002年度)

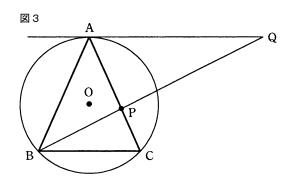




問1. 図2は、図1において、線分BPが円Oの中心を通る場合を表している。 $\angle ABP=23^\circ$ のとき、 $\angle ABC$ の大きさは何度か。

問2. 図3は、図1において、点Aにおける円Oの接線と線分BPをPの方向に延ばした直線との交点をQとした場合を表している。次の①、②に答えよ。

① △PAQ∽△PCBであることを証明せよ。



② AB=5 cm, BC=4 cm, AP=3 cmのとき, 辺AQの長さは何cmか。

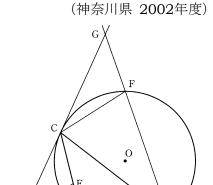
	度	
	証明 $\triangle PAQ$ と $\triangle PCB$ において,	
(
(1)		
<u></u>		
	①	証明 △PAQと△PCBにおいて、 ① △PAQ∞△PCB

【問9】

図のように、 \angle Aが鈍角の三角形ABCが円Oに内接している。いま、点Cにおける円Oの接線と線分BAの延長との交点をDとし、 \angle ADCの二等分線と線分ACとの交点をEとする。また、点Fを円Oの周上に、DE \angle CFとなるようにとり、直線CDと線分BFの延長との交点をGとする。このとき、次の問いに答えなさい。

(ア) 三角形ADEと三角形FBCが相似であることを次のように証明した。空欄にあてはまることがらとして最も適するものを、(あ)~(う)には【A群】から、(a)~(c)には【B群】から、それぞれ1つずつ選び、その番号を書きなさい。

証明 \triangle ADE \Diamond FBC \Diamond FBC \Diamond まず、線分DEは∠ADCの二等分線であるから、 ...(1) また、平行線の同位角は等しいから、 b ...2 \bigcirc , \bigcirc \$ \flat , \angle ADE= \angle GCF \cdots \bigcirc 3 さらに, あ から, $\cdots (4)$ 3, 4th, $\angle ADE = \angle FBC \cdots 5$ 次に, v から、 ∠DAE=∠BFC …⑥ ⑤, ⑥より, から、 $\triangle ADE \circ \triangle FBC$



【A群】	【B群】
1. 四角形ABFCは円Oに内接している	1. ∠ABC=∠ACD
2. 平行線の錯角は等しい	2. ∠ADE=∠CDE
3. 直線CGは円Oの接線である	3. ∠AED=∠FCB
4. 3組の辺の比が等しい	4. ∠BAC=∠CFG
5. 2組の辺の比が等しく、その間の角が等しい	5. ∠CDE=∠GCF
6. 2組の角がそれぞれ等しい	6. ∠GCF=∠FBC

(イ) $\angle ABC = 38^{\circ}$, $\widehat{AB} = \widehat{AC}$ のとき, $\angle CGF$ の大きさを求めなさい。

	(a)	(b)	(c)
(P)			
(ア)	(あ)	(V \)	(う)
(1)	∠CGF=		0

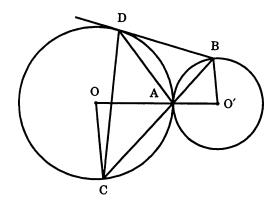
【問10】

図のように、半径5 cmの円O上の点Aにおいて、半径3 cmの円O' が接している。円O' 上にAB=4 cmとなる点Bをとり、線分BAの延長と円Oの交点をC、点Bから円Oに接線を引いたとき、その接点をDとする。このとき、次の[1]、[2]の問いに答えなさい。

(新潟県 2002年度)

(1) △ABD∽△DBCであることを証明しなさい。

(2) 線分BDの長さを求めなさい。

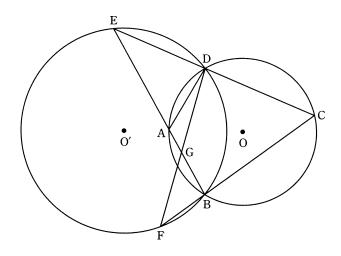


	証明	
(1)		
(1)		
(2)	cm	
(2)	CIII	

【問11】

図は、円Oに内接する四角形ABCDの辺BAの延長と辺CDの延長の交点をEとし、3点B, D, Eを通るPO' をかき、辺CBの延長とPO'の交点をP, 弦DPと弦ABの交点をPとしたものである。この図で、 $\triangle EBC$ と相似な三角形を2つ見つけなさい。そして、その見つけた2つの三角形が相似であることを証明しなさい。

(山梨県 2002年度)



j

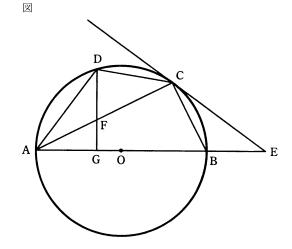
【問12】

図において、四角形ABCDは円Oに内接する四角形であり、辺ABは円Oの直径である。また、 $\widehat{BC}=\widehat{CD}$ である。点Cを接点とする円Oの接線とABの延長との交点をE、点DからABにひいた垂線とAC、ABとの交点をそれぞれF、Gとする。このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(静岡県 2002年度)

(1) △CBE △AFDであることを証明しなさい。

[2] OA=9 cm, \angle CEB=34° のとき, \widehat{BC} の長さを求めなさい。 ただし, 円周率は π とする。



	証明	
(1)		
(2)	cm	
` ′		

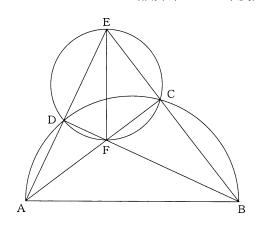
【問13】

図のように、ABを直径とする半円がある。その周上に異なる2点C、Dをとり、直線ADと直線BCの交点をE、直線ACと直線BDの交点をFとする。このとき4点C、E、D、Fは同じ円周上にある。次の問いに答えよ。

(福井県 2002年度)

- (1) △ABD △FEDであることを証明せよ。
- (2) AB=BE=5 cm, AE=4 cmとする。
 ア EFの長さを求めよ。

イ △ABFの面積を求めよ。

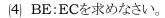


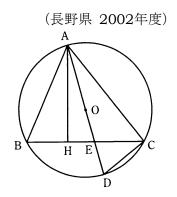
	(証明])	
(1)			
(2)	ア	cm	
(21)	イ	cm^2	

【問14】

図のように、 $AB=\sqrt{5}$ cm, BC=3 cm, $CA=2\sqrt{2}$ cmの $\triangle ABC$ の外接円の中心をOとし、直線AOと外接円との交点のうち、Aと異なるものをDとする。また、Aから辺BCへひいた垂線とBCとの交点をHとし、ADとBCの交点をEとする。

- (1) △ABH∽△ADCを証明しなさい。
- |2| 2つの直角三角形△ABHと△ACHに目をつけて、BHの長さを求めなさい。
- (3) 外接円の半径を求めなさい。



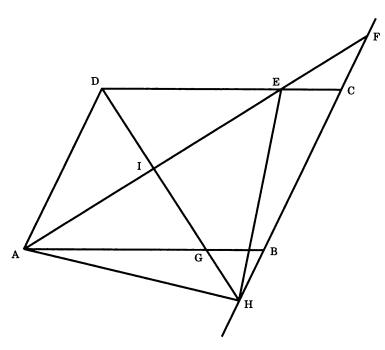


(1)	証 明	
(2)	cm	
(3)	cm	
(4)	:	

【問15】

図のように、AB>ADである平行四辺形ABCDがあり、 \angle DABの二等分線と辺DCの交点をEとし、直線BCとの交点をF、 \angle ADCの二等分線と辺ABの交点をGとし、直線BCとの交点をHとする。また、線分AFと線分DHの交点をIとする。このとき、次の各間いに答えなさい。

(三重県 2002年度)



- [1] 下のア〜エに示した三角形の関係のうち、正しいものはどれか、ア〜エからすべて選び、その記号を書きなさい。
 - \mathcal{T} . $\triangle DAI \quad \mathcal{D} AHFI$
 - イ. △DAH ∽ △HCD

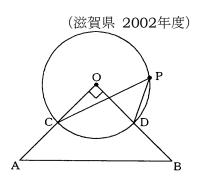
 - エ. △HBG ∽ △HCD
- (2) △ABH≡△HCEであることを証明しなさい。
- [3] AB=10 cm, AD=8 cmのとき,三角形IHFの面積と平行四辺形ABCDの面積の比を求めなさい。ただし,最も簡単な整数の比で表しなさい。

(1)			
(2)	証明		
(3)	三角形IHF:平行四辺形ABCD)= :	

【問16】

図1のように、OA=OB=8 cm、 \angle AOB=90°の直角二等辺三角形OABがあり、頂点Oを中心とする半径4 cm の円Oをかく。直角二等辺三角形OABと円Oとの交点をそれぞれC、Dとする。また、円Oの周上を動く点Pがあり、PとC、PとDをそれぞれ結ぶ。ただし、点Pは直角二等辺三角形OABの外部にあるものとする。このとき、後の $(1)\sim(3)$ の問いに答えなさい。

(1) 点PがAOの延長上にあるとき、3点P、A、Dを通る円を、定規とコンパス 図1 を使って作図しなさい。ただし、作図に使った線は消さないこと。



[2] 図2のように、点PとCを結んだ延長がABと交わるとき、その交点をEと し、AOの延長とPDとの交点をFとする。このとき $\triangle ACE$ $\hookrightarrow \triangle PCF$ である ことを証明しなさい。

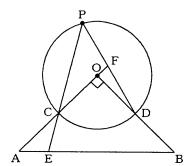
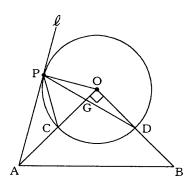


図 2

- [3] 図3のように、頂点Aから円Oに接線ℓをひく。点Pが接点にあるとき、次 図3の①、②の問いに答えなさい。
 - ① 点Pと中心Oを結ぶとき、 $\triangle AOP$ の面積を求めなさい。



② AOとPDの交点をGとするとき、PGとGDの長さの比を求めなさい。

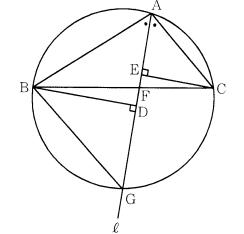
(1)		A	В		
(2)					
(0)	1)	cm ²			
(3)	2	:			

【問17】

図のようにAB=3 cm, BC=4 cm, CA=2 cmの \triangle ABCと \angle BACの二等分線 ℓ がある。点B, Cから直線 ℓ に垂線をひきそれぞれの交点をD, Eとする。また直線 ℓ がBCおよび \triangle ABCの外接円と交わる点をそれぞれF, Gとする。次の問いに答えなさい。

[1] BDとCEの長さの比を求めなさい。

(兵庫県 2002年度)



(2) BFの長さを求めなさい。

(3) △ABGと△AFCが相似であることを証明しなさい。

[4] AFの長さを求めなさい。ただし、答えが無理数になるときは、根号を含んだ数で答えなさい。

(1)	BD : CE = :	
(2)	cm	
(3)		
(4)	cm	

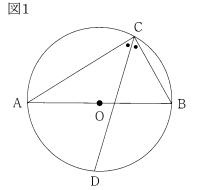
【問18】

図1のように、線分ABを直径、中心をOとする円周上に点Cをとり、 ∠ACBの二等分線と円周との交点をDとする。 このとき, 次の問1, 問2に答えなさい。

(島根県 2002年度)

問1. 次の1~3に答えなさい。

1. ∠ACBの大きさを求めなさい。



2. △ADBはどんな形の三角形か。次のア~エから最も適当なものを1つ 選んで記号で答えなさい。

ア 正三角形

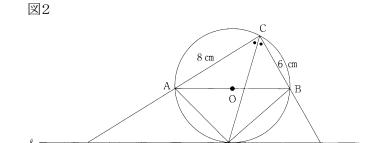
イ 直角三角形

ウ 二等辺三角形 エ 直角二等辺三角形

3. 解答用紙の図において、 ∠ACBの二等分線を作図しなさい。 ただし、 作図で用いた線を消さないこと。

問2. 図2のように、点Dを通る円Oの接線を ℓ とし、辺CA、CBを延長した直線と接線 ℓ との交点を、それぞれE、Fと する。線分ACの長さが8 cm, 線分BCの長さが6 cmのとき, 次の1~3に答えなさい。

1. 線分ABの長さを求めなさい。



2. $\triangle ADE \triangle \triangle BCD$ であることを証明しなさい。

3. △ADEの面積は、△BCDの面積の何倍となるか、求めなさい。

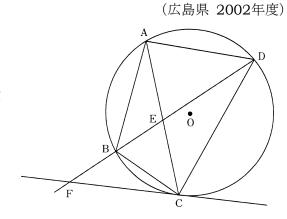
	1	0		
	2			
問1	3	作図 A	C B	
	1	cm		
	2	証明		
	3	倍		

【問19】

図のように、POに内接する四角形ABCDがあります。対角線AC、BDの交点をEとし、DA=DEとします。また、DBの延長と点CにおけるPOの接線との交点をFとします。これについて、次のP(1)-P(2)に答えなさい。

(1) △ACD∽△EFCであることを証明しなさい。

(2) 円Oの半径が7 cm, ∠ABD=45° のとき, 線分DEの長さを求めなさい。

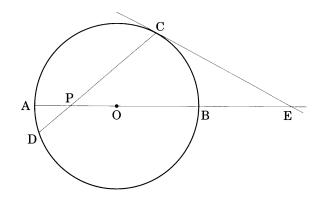


r	1	
	〔仮 定〕図において,四角 CF は円Oの接線	形ABCD は円O に内接, DA=DE,
	〔結 論〕 △ACD∽△EFC	
	〔証 明〕	
(1)		
(2)	cm	
(-,		

【問20】

図のように、線分ABを直径とする円Oがある。線分AO上の点Pで交わる弦CDをひき、点Cにおける接線と線分ABを延長した直線との交点をEとする。このとき、次の $(1)\sim(3)$ に答えなさい。

(徳島県 2002年度)



[1] $\angle BOC = 50^{\circ}$ のとき、 $\angle CEO$ および $\angle ACE$ の大きさを、それぞれ求めなさい。

[2] 7点A, B, C, D, E, O, Pのうちの3点を頂点とする三角形の中から、相似である2つの三角形を見つけ、答えの欄の()に書きなさい。また、その2つの三角形が相似であることを証明しなさい。ただし、2つの三角形は合同でないものとする。

[3] PD=PO, $\widehat{AD}=a$ cmのとき、 \widehat{BC} の長さは何cmか、aを用いて表しなさい。ただし、 \widehat{AD} 、 \widehat{BC} の長さは、いずれも POの円周の長さの $\frac{1}{2}$ より短いものとする。

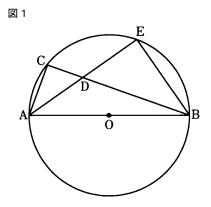
(4)	∠CEO		度	
(1)	∠ACE		度	
	(△)と(△)は相	似である。
	証明			
(2)				
, ,				
			Т	
(3)		cm		

【問21】

線分ABを直径とする円Oがあり、AB=4 cmである。図1のように、円Oの周上に点A、Bと異なる位置に点Cをとり、 $\angle BAC$ の二等分線が、線分BC、弧 \widehat{BC} と交わる点をそれぞれ点D、Eとする。このとき、次の問いに答えなさい。(円周率は π を用いること。)

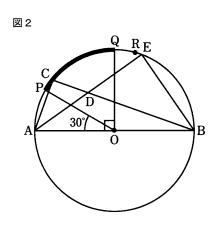
(愛媛県 2002年度)

- 1. △ABE○△BDEであることを証明せよ。
- 2. BD=3 cmとするとき,
 - (1) AE:BEを最も簡単な整数の比で表せ。



(2) △ABEの面積を求めよ。

3. 図2のように、 \Box Oの周上に、 \Box AOP=30°、 \Box AOQ=90° となる点P、Qをとる。点Cが太線で表した弧 \Box PQ上を点Pから点Qまで動くとき、点Eが動いてできる線を解答用紙の図にかき入れよ。また、その線の長さを求めよ。ただし、点Cが点Pの位置にあるとき、点Eは点Rの位置にあるものとする。



	証明	
-		
1		
	(1)	AE:BE=():()
2	(1)	AE:BE=():()
	(2)	cm ²
		Q R
		P
3		$A = \begin{bmatrix} 30^{\circ} \\ \hline 0 \end{bmatrix}$
		The second secon
		cm

【問22】

る点D, 辺AC上にAE:EC=3:1となる点Eをとり, 点Dと点Eを通る直線と辺BCを延長	·した直線との交点をFとする。
また, 点Dを通り, 辺BCに平行な直線をひき, 辺ACとの交点をGとする。	
(1)は指示にしたがって答え(2), (3)は の中にあてはまる最も簡単な数を記入せよ。	
	(福岡県 2002年度)
(1) 上の図において、相似な三角形を1組選び、その2つの三角形が相似であることを	A
右のの中に証明せよ。	
証明	
	$D \leftarrow G$
	E
	B C F
LJ	
[2] 線分DGの長さは cm である。	
(3) BC:CF= : である。	
(b) Be.er =	
to the LEB	
解答欄	
証明	
(1)	
(2)	
(3)	
<u> </u>	

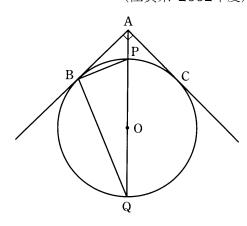
 $AB=10\,$ cm, $BC=5\,$ cm, $\angle ACB=90^{\circ}\,$ の直角三角形ABCがある。図のように、辺AB上にAD:DB=2:3とな

【問23】

図のように、半径2 cmの円Oに点Aから2本の接線をひき、接点をB、Cとする。また、直線AOとPOとの交点を点Aに近い方からP、Qとする。 $\angle BAC$ =90° のとき、次の(1)~(4)の各問いに答えなさい。

(佐賀県 2002年度)

- [1] △ABP∽△AQBであることを証明しなさい。
- [2] 点PをふくむBCの長さを求めなさい。
- (3) **∠ABP**の大きさを求めなさい。
- (4) △ABPの面積を求めなさい。



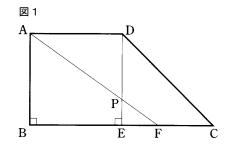
(1)	
)	cm
(2)	度
(3)	

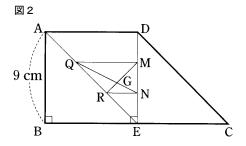
【問24】

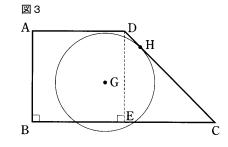
図1~図3のように、AD $/\!\!/$ BCの台形ABCDがあり、AB=ADで、点Eは辺BCの中点である。また、 \angle ABE= \angle BED=90° のとき、次の問いに答えなさい。

(長崎県 2002年度)

- 問1. 図1において、線分EC上の点をFとし、2つの線分AFとDEの交点を Pとするとき、次の[1]、[2]に答えよ。
 - (1) △APD △FPEであることを証明せよ。
- 問2. 図2, 図3において、AB=9 cmとする。図2のように線分DE上に DM=MN=NEとなる2点M、Nをとる。また、辺ADと平行で、点M、Nを通る直線をそれぞれひき、線分AEとの交点をQ、Rとする。さら に、2つの線分QNとMRの交点をGとするとき、次の $[1]\sim[3]$ に答え よ。
 - [1] 線分QMの長さは何cmか。
 - (2) 線分MGの長さは何cmか。
- [3] 図3のように、点Gを中心とし、辺CDに点Hで接する円がある。このとき、円の面積は何 cm^2 か。





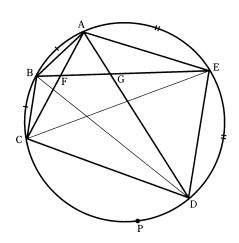


問1	(1)	証明	
	(2)	0	
問2	(1)	cm	
	(2)	cm	
	(3)	cm ²	

【問25】

図のように、円に内接する五角形ABCDEにおいて、線分BEと線分AC、ADとの交点をそれぞれF、G、 円周上で \widehat{CAD} 上にない点をPとする。 $\widehat{AB}=\widehat{BC}$ 、 $\widehat{AE}=\widehat{ED}$ 、BC $/\!\!/\!\!$ EDであるとき、次の $|1\rangle\sim|3|$ の問いに答えなさい。 (大分県 2002年度)

- [1] △ABF∽△EAGであることを証明しなさい。
- [2] **ZCAD**の大きさを求めなさい。
- [3] AF=2 cm, BF=1 cmであり、点Pが点Cと点Dの間を動くとき、△ CPDの面積の最大値を求めなさい。



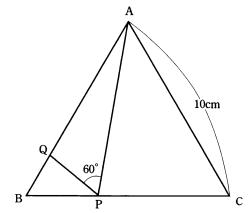
	≅ # P P	
(1)	証明	
(2)	度	
(3)	cm ²	

【問26】

図のように、1辺の長さが10 cmの正三角形ABCがある。2点P、Qをそれぞれ、辺BC、辺AB上に \angle APQ=60° になるようにとるとき、次の各問いに答えなさい。

(沖縄県 2002年度)

問1. △ACP∽△PBQであることを次のように証明した。 をうめて 証明を完成させなさい。



証明

△ABCは正三角形であるから

$$\angle B = \angle C = 60^{\circ} \cdots \textcircled{1}$$

また,

$$\angle CPA + \angle CAP = \nearrow$$

$$\angle CPA + \angle BPQ = \nearrow$$
°

であるから,

$$\angle CAP = \angle BPQ \cdots ②$$

①, ② \sharp 0, \triangle ACP ξ \triangle PBQ ξ ξ ξ ξ ξ ξ

三角形の相似条件の「 イ 」が成り立つ。

したがって、 $\triangle ACP$ $\bigcirc \triangle PBQ$

問2. BP=4 cmのとき、BQの長さを求めなさい。

問1	ア	٥
IH] I	イ	
問2		cm